

利益相反調査票（案）

- ×：利益相反が存在する。（再生計画の評価を辞退する）
 △：利益相反が存在する恐れがある。（再生計画の評価を辞退したい）
 ○：利益相反は存在せず、中立公正に再生計画の評価を実施することができる。
 □：上記以外の理由により再生計画の評価を辞退したい。（利益相反は存在せず、中立公正に評価を実施することができるが、何らかの理由により、再生計画の評価を辞退したい）

委員名：_____

下表の都道府県名横の空欄に×△○□を記入してください。

北海道		埼玉県		岐阜県		鳥取県		佐賀県	
青森県		千葉県		静岡県		島根県		長崎県	
岩手県		東京都		愛知県		岡山県		熊本県	
宮城県		神奈川県		三重県		広島県		大分県	
秋田県		新潟県		滋賀県		山口県		宮崎県	
山形県		富山県		京都府		徳島県		鹿児島県	
福島県		石川県		大阪府		香川県		沖縄県	
茨城県		福井県		兵庫県		愛媛県			
栃木県		山梨県		奈良県		高知県			
群馬県		長野県		和歌山県		福岡県			

（参考）

×利益相反が存在する。（再生計画の評価を辞退する）

- （例）・当該県内に、自身の所属する組織、施設、団体等がある（又は、あった）。
 （ただし各都道府県に対し中立的立場の全国的な組織は対象外とする。（例：日本〇〇師会、日本〇〇学会、日本〇〇医会 等））
- ・当該自治体の医療審議会等の委員に就任している（又は、していた）。
 - ・当該自治体の再生計画で、自身の所属する（又は、所属した）組織等が整備対象となっている（又は、整備対象となる可能性がある）。
 - ・当該自治体の再生計画策定に協力した。
 - ・整備する医療機器、システム等の導入等により特許料等の収入等がある。 など

△利益相反が存在する恐れがある。（再生計画の評価を辞退したい）

- （例）・当該自治体から医療に関する研究費、委託費等を受託したことがある。
- ・当該自治体内にある医科大学を卒業した等、整備対象と何らかの利益相反が存在する可能性があると考えられる。 など

○利益相反は存在せず、中立公正に再生計画の評価を実施することができる。

- （例）・縁もゆかりもない。旅行、学会等で行ったことがあるだけである。
- ・当該自治体内に、友人、知人がいるだけである。 など

□上記以外の理由により再生計画の評価を辞退したい（利益相反は存在せず、中立公正に評価を実施することができるが、何らかの理由により、再生計画の評価を辞退したい）

- （例）・当該自治体、整備対象等の関係者から評価にあたり働きかけを受けた。
- ・計画策定にあたり助言を求められた等の理由のため、評価を辞退したい。
 - ・親族等が、当該自治体、整備対象等の関係者であるため、評価を辞退したい。 など